

## ぜんぶ、フィデルのせい (2006)

LA FAUTE A FIDEL!

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 イタリア／フランス

色彩 Color

時間 99分

初公開日 2008/01/19

公開情報 ショウゲート

## 【キャッチコピー】

やっぱり大人は判ってくれない

## 【解説】

政治・社会情勢の激動が続いた70年代初頭のフランス・パリを舞台に、時代の波に揺れ動く一家族の姿を9歳の少女の困惑と心の成長を通して描いた感動ドラマ。監督は「戒厳令」「ミッシング」などで知られる社会派監督コスタ＝ガヴラスの実娘、ジュリー・ガヴラス。本作が初の長編劇映画となる。

1970年のパリ。9歳の少女アンナは、名門カトリック女子小学校に通う成績優秀なお嬢様。スペインの貴族階級出身で弁護士の父フェルナンドと雑誌記者の母マリーの下、弟のフランソワと共に何不自由ない幸せな毎日を送っていた。そんなある日、長年スペインでフランコ独裁政権を相手に反政府運動を行っていた伯父が亡くなり、残された叔母と従姉妹がアンナの家で暮らすことに。これを境に、フェルナンドとマリーは次第に共産主義的な価値観に目覚めていく。アンナは、どうやらフィデル・カストロという人が原因らしいと知るが、おかげで彼女の日常は一変、両親からお気に入りの宗教学の授業を禁じられたり、小さなアパートマンへの引っ越しを強いられたりと不自由な生活を余儀なくされてしま...

## 【クレジット】

監督	ジュリー・ガヴラス	Julie Gavras	
製作	シルヴィー・ピアラ	Sylvie Pialat	
製作総指揮	マチュー・ボンポワン	Mathieu Bompont	
原作	ソミティッラ・カラマイ	Domitilla Calamai	
脚本	ジュリー・ガヴラス	Julie Gavras	
撮影	ナタリー・デュラン	Nathalie Durand	
音楽	アルマン・アマール	Armand Amar	
出演	ニナ・ケルヴェル	Nina Kervel	アンナ
	ジュリー・ドパルデュー	Julie Depardieu	マリー
	ステファノ・アコルシ	Stefano Accorsi	フェルナンド
	バンジャマン・フィエ	Benjamin Feuillet	フランソワ
	マルティーヌ・シュヴァリエ	Martine Chevallier	
	オリヴィエ・ペリエ	Olivier Perrier	
	マリー・クレメール	Marie Kremer	
	ラファエル・ペルソナ	Raphael Personnaz	
	マール・ソデュープ	Mar Sodupe	
	マリー＝ノエル・ボルドー	Marie-Noelle Bordeaux	
	ラファエル・モリエール	Raphaëlle Molinier	

